

喜んでいただける
笑顔がうれしい
「ふるさと伝統味」



宇部カマ 宇部市大字川上697-20
☎33-5151

きょうの紙面

- 宇部駅伝大会で216チーム熱走 ②
- 校区で人権教育推進大会 ③
- 米NY空港、平穏に ⑦
- 情報やまぐち
- 嘉川地域で市防災実動訓練 ⑧
- 山陽小野田
- 就職面接会、普段着でにぎわう ⑩

購読のお申し込み 0120-334946
(平日8:30~17:30)

ホームページ
<http://www.ubenippo.co.jp/>

温暖化防止、身近な実践

クールチョイスに理解深める

「COOL CHOICE(クールチョイス)シンポジウムin宇部市」は5日、文化会館で開かれた。基調講演、パネルディスカッションなどがあり、市民約100人が、地球温暖化防止に関する国民運動のクールチョイスへの理解を深めるとともに、自分たちでできる取り組みを考えた。市主催。

シンポに市民100人

クールチョイスは、省エネ・低炭素型の製品やサービス・行動などで地球温暖化防止に役立ち、快適な暮らしにもつながる「賢い選択」をしているという取り組み。市は運動に賛同しており、その一環として開催した。慶応大大学院の小林光特任教授が「エコリフォームでクールチョイス」を演題に基調講演。省エネ製品への切り替えや太陽光発電設備の設置など、自宅で行った改修で

長がコーディネーター、市地球温暖化対策ネットワークの殿河内誠事務局長、NPO法人うべ環境コミュニケーションの薄井洋基副理事長、市市民環境部の森朋子次長、小林特任教授の4人がパネリストを務めた。

テーマは「家庭でできる簡単クールチョイス」。環境問題への市内での取り組みが報告されたほか、クールチョイスの推進に向けては「市民が前向きに取り組むよう、どう意識を高めていくかがポイント」「クールチョイスは、自分の財布だけでなく、日本の経済にもいいことを知ってほしい」「環境や省エネの取り組みは、がまんではない。プラスになるものを楽しんで活動できれば」といった意見が出された。(杵永)

自然エネの電

グリーンコープ

脱原発を掲げるグリー

ンコープやまぐち生活協同組合(佐々木春代理事



パネリストの話を聞く来場者(文化会館)